

平成29年 2月 8日
能代河川国道事務所

「第6回 秋田県北地域の今後の
地域展開に関する意見交換会」を開催します
～日沿道の開通を見据えた地域戦略の構築と地域連携の取り組みを議論～

少子高齢化が進展する中で秋田県北地域が発展していくためにはこれまで以上に地域戦略の構築と地域の連携強化が必要との認識の高まりと日沿道の整備進捗を踏まえ、日沿道の開通を見据えた地域戦略の構築と地域連携の取り組みについて、下記のとおり第6回意見交換会を開催します。

記

1. 日 時 : 平成29年 2月13日(月) 10時00分～
2. 場 所 : 北秋田市交流センター
3. 出席者 : 能代市長
北秋田市長
大館市長
秋田県 山本地域振興局長
秋田県 北秋田地域振興局長
秋田経済同友会 代表幹事
能代商工会議所 会頭
大館商工会議所 会頭
大館青年会議所 理事長

記者発表先 : 秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

TEL 0185-70-1001(代)

副所長(道路担当) 小山 茂 (内線205)

※能代河川国道事務所が代表して報道提供しています。

秋田県北地域の今後の地域展開に関する意見交換会のこれまでの経緯

秋田経済同友会の呼びかけ

「秋田経済同友会主催 地域連携シンポジウム」(H27.2.18)

○シンポ決議

- ・県内産業は、各分野で高度化の努力が続けられ、地域発展に寄与してきた。しかし、秋田県の子子高齢化進展に対応するためには、これまで以上に地域戦略の構築と地域の連携強化が必要である。
- ・このためには日沿道の開通が重要な要素。未着手区間への早期着手と早期完成を求める。

○参加者

大館市長、能代市長、北秋田市長(代理)、
北秋田振興局長、山本振興局長、
秋田経済同友会、大館商工会議所会頭、能代商工会議所会頭 等

(日沿道整備の進展)

平成 27 年度新規事業化(能代地区線形改良)により、現道活用区間も含め日沿道の全 IC 間で整備が始まる。

意見交換会の始まり

地域戦略の構築を議論する適期と捉え、先の地域連携シンポジウムの参加メンバーを中心に、日沿道の開通を見据え県北地域が連携した地域展開方策について昨年5月より議論を始める。

